

ホラアナミジンナ

Bythinella (Moria) nipponica
Mori

ミズツボ科
Hydrobiidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 II

選定理由 九州での分布域は比較的広く、本県では北部と南部に分布する。河川上流域の開発のために、環境が悪化して個体数が減少している。

県内分布 山国町，大山町，弥生町，宇目町

分布域 本州(山口) 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分)

生息環境 山間部の小さな溪流で礫や落ち葉に着生。

現 状 土砂による埋没や濁水のために、多くの溪流で生息の確認が難しくなっている。

ヒメマルマメタニシ

Bithynia (Gabbia) kiusiuensis
S.Hirase

エゾマメタニシ科
Bithyniidae

カテゴリー

大分県 II
環境庁 II

選定理由 本州の兵庫以西に分布域をもつが、生息地は少なく、本県でも生息地は局限される。圃場整備や水田の干出による乾燥化などで、生息環境が悪化している。

県内分布 宇佐市，大分市

分布域 本州(兵庫以西) 四国 九州(熊本・大分・宮崎)
朝鮮半島

生息環境 イネの切り株や水路の周辺，休耕田。

現 状 水田や周辺の水路の乾燥化などで、個体数が減少傾向にある。

オンセンミズゴマツボ

Stenothyra thermaecota
Kuroda

ミズゴマツボ科
Stenothyridae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 I

選定理由 本県のみ分布域をもち、生息地は局限される。生息域が観光地であるため、絶滅の危機に瀕している。

県内分布 湯布院町，(九重町)，(別府市)

分布域 九州(大分)

生息環境 湯口から流れ出る温泉水の水路の壁面。

現 状 数か所の温泉地に分布していたが、模式産地などでは既に絶滅して、現在では僅かな範囲に生息している。

備 考 模式標本産地 [九重町宝泉寺温泉]